

# ものづくり企業バンク詳細情報

新規登録日： 2012年9月18日

最終更新日： 2024年7月16日

会社所在地等			
会社名	化薬ヌーリオン株式会社		
代表者	代表取締役社長 マーカス・ティルボーグ		
所在地	〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-1-3		
TEL	03-5643-5720	FAX	03-5643-5740
E-mail	naoko.matsuoka@nouryon.com (人事担当: 松岡)		
設立	昭和45年8月1日		
従業員数	約100名		
県内事業所	山口県山陽小野田市大字郡2935 化薬ヌーリオン株式会社厚狭工場		
業種	化学		
事業内容	有機過酸化化物等の製造・販売及び関連会社のビジネスサポート		
ホームページ	<a href="https://www.nouryon.com/ja-jp/">https://www.nouryon.com/ja-jp/</a>		
概要	<p>パソコン、携帯電話、自動車、食品容器、住宅など、現在、私たちの暮らしのなかで最も身近な素材となっている「プラスチック（合成樹脂）」。こうした合成樹脂製品の製造に欠かすことのできない反応開始剤が、有機過酸化化物です。高機能化・多機能化・低コスト化など合成樹脂に多彩な機能が求められる今、有機過酸化化物は樹脂成形のキーテクノロジーとして、きわめて重要な役割を担っています。</p> <p>現在では、塩ビ向け重合開始剤のエマルジョン化推進、塩ビ向けCID（連続滴下重合）、及びAF剤（スケール防止剤）、ノンポリマー分野への製品、有機過酸化化物を顧客の皆様幅広く紹介しております。</p>		

## 我が社はこのような会社です ～ 企業理念やビジョンについて ～

### 化薬ヌーリオン(株)厚狭工場



1970年（昭和45年）8月に、欧米の有機過酸化化物市場で50%以上のシェアを誇っていたK-I-Mヌーリーアンドファンデルランド社と、日本化薬(株)との合併で、化薬ヌーリー(株)が設立されました。その後、1972年（昭和47年）にヌーリー社を傘下に収めたオランダの国際企業アクゾ社（現・ヌーリオン）の世界的CI戦略の一環として1989年（平成元年）4月に社名を「化薬アクゾ(株)」に変更し、2009年1月にはアクゾノーベルが、日本化薬(株)が保有していた株式25%を追加取得して75%となり、アクゾノーベルの連結子会社となりました。2018年10月1日にアクゾノーベルスペシャリティケミカルズはアクゾノーベルから分離し、ヌーリオンとして独立企業となり、2019年（令和元年）7月に社名を「化薬ヌーリオン(株)」に変更しました。

Nouryon

日本化薬(株)



私たちの企業理念

"Company New values" (私たちの事業を支える信条・考え)

■ We aim high (志を高く)

・私たちは、お客様や同僚と協力して、より集中し、より速く、効率的で、より良い毎日になることによって成長を推進します。

■ We own it (主体性/責任感を持つ)

・私たちは説明責任を持ち、お客様、投資家、そしてお互いへのコミットメントを提供します。

■ We do it right (倫理観を持って正しい事を実行する)

・安全、誠実さ、持続可能性を念頭に置いて、強い倫理観を通じて、人々、お客様、コミュニティをサポートします。

我が社の強みはココです ～ 特徴的な取り組みについて ～



危険性の高い有機過酸化物を安全に製造するため、ヌーリオンおよび日本化薬社の安全性評価技術と、それに基づいたプラント設計思想を随所に採用し、たゆまぬ品質の信頼性と供給の安定性を追求しています。こうした、化薬ヌーリオンの生産設備、先端的な製造技術、安全に関するノウハウ、周辺の地域に対する徹底した公害対策などは、ヌーリオン関連の工場の中で、世界の「模範工場」としての評価を得ています。

我が社のエースからのメッセージ

有機過酸化物は多くのプラスチックの製造に必要不可欠にもかかわらず、これを製造する企業は日本では数社しかありません。高い安全意識をもって日々の業務に取り組むため、部署や年齢に関わらずわからないことは聞ける、なんでも相談できる、そのような職場であると感じます。

採用担当者から一言 ～ 人材育成の方針について ～



企業の力は、その業績に貢献する社員の知識、スキル、経験、能力の積み重ねからできています。それは実際の行動によってこそ示されるものです。弊社の求める人材は、自分の頭で物事を考え、自分の言葉で話し、主体的に行動できるような人物です。また、どのような仕事も、自分ひとりでやり遂げることはできませんので、職場でのコミュニケーション能力は不可欠です。周囲と意思疎通ができ、チーム内のベクトルを合わせ、協力しながら仕事を進めることが大切です。チーム内で一緒に働きたいと思われる人間的魅力にあふれる人物の育成を目標に取り組んでいます。

県内高校への協力体制

企業見学

可

インターンシップ

講話

可

技術指導

可